

1. ディプロマ・ポリシー

ディプロマ・ポリシー	
DP1	日本語教育、翻訳通訳、TESOLのいずれかの分野において、体系的知識を習得し活用することができる。
DP2	言語、言語教育、翻訳・通訳に関する研究方法を理解し、日本語教育、翻訳通訳、TESOLのいずれかを軸に、国際的かつ学際的視野に基づく研究方法によって、自ら設定した課題について探究することができる。
DP3	グローバル社会におけるより良い社会のあり方と発展を考察するとともに、国際社会とその動向に目を向け、自文化と他文化に係る深い理解に基づく視点を持って専門的な知を追究することができる。
DP4	専門とする分野の必要に応じて、修得した高度な語学力を十分に発揮できるとともに、社会の様々な場面において、高度な異文化理解能力とコミュニケーション能力を発揮し、課題解決に貢献することができる。

2. アセスメント・ポリシー

#	アセスメント項目	アセスメント・プラン	対応するDP								責任主体	備考
			DP1	DP2	DP3	DP4						
共通基礎アセスメント項目												
1	入学試験	入学定員充足率及び収容定員充足率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
2	GPA	GPA分布によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
3	成績評価	成績分布及び単位修得率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
4	履修状況	履修登録率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
5	在学生調査	在学生意識調査の調査回答率及び各設問の肯定回答率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
6	海外プログラム/インターシップ/プロジェクト/ボランティア/学会/課外活動等	各海外プログラム/インターシップ/プロジェクト/ボランティア/学会/課外活動等の参加者及び成果によりアセスメントを行う。			○	○					研究科執行部	
7	地域活動	各地域活動等の参加者及び成果によりアセスメントを行う。			○	○					研究科執行部	
8	退学率/休学率	退学率及び休学率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
9	検定/資格（外部語学検定試験含む）等	各種検定・資格の受験条件充足率、受験率、合格率等によりアセスメントを行う。										実施している専攻のみ対象
10	学位授与	学位授与数によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
11	修了後の進路	就職率及び進学率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
12	修了時調査	修了時調査の調査回答率及び各設問の肯定回答率によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	
論文作成過程アセスメント項目												
13	研究計画書	研究テーマの適切さ、計画の遂行可能性、計画書の適切さについて指導教員を中心にアドバイスをを行う。	○	○							研究科執行部	当該学生の主査が実施主体となってアセスメントを行う。
14	課題研究計画書	課題研究テーマの適切さ、計画の遂行可能性、計画書の適切さについて指導教員を中心にアドバイスをを行う。	○	○							研究科執行部	当該学生の主査が実施主体となってアセスメントを行う。
15	論文作成計画発表	研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○							研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
16	研究構想発表	研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○							研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
17	課題研究構想発表	課題研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○							研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
18	課題研究計画発表	課題研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
19	研究中間発表	研究テーマの独自性と発展可能性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性、適切な引用や参考文献の記載を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
20	課題研究中間発表	課題研究テーマの独自性と発展可能性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性、適切な引用や参考文献の記載を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
21	修士論文概要発表	研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性、適切な引用や参考文献の記載、論文作成能力の到達度を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
22	課題研究報告書概要発表	課題研究テーマの独自性、先行研究の適切な調査と位置づけ、研究目的に合致した研究方法、課題の妥当性、適切な引用や参考文献の記載、課題研究報告書作成能力の到達度を審査し、質疑応答（コメントシート）によって指導助言を行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。
23	修士論文審査	研究テーマの独自性、研究の意義、課題設定と調査方法の妥当性、結果の信頼性、独自の考察の有無、論文の文字数・体裁などを主な指標とし、修士論文、及び口述試験によりアセスメントを行う。	○	○	○	○					研究科執行部	当該学生の主査・副査が実施主体となってアセスメントを行う。

グローバルコミュニケーション専攻（課程レベル）新旧DPマッピング新旧DPマッピング表

◆新DPと旧DPの比較

新ディプロマ・ポリシー (2022年度入学生から適用)	
DP1	日本語教育、翻訳通訳、TESOLのいずれかの分野において、体系的知識を習得し活用することができる。
DP2	言語、言語教育、翻訳・通訳に関する研究方法を理解し、日本語教育、翻訳通訳、TESOLのいずれかを軸に、国際的かつ学際的視野に基づく研究方法によって、自ら設定した課題について探究することができる。
DP3	グローバル社会におけるより良き社会のあり方と発展を考察するとともに、国際社会とその動向に目を向け、自文化と他文化に係る深い理解に基づく視点を持って専門的な知を追究することができる。
DP4	専門とする分野の必要に応じて、修得した高度な語学力を十分に発揮できるとともに、社会の様々な場面において、高度な異文化理解能力とコミュニケーション能力を発揮し、課題解決に貢献することができる。

旧ディプロマ・ポリシー (2021年度入学生まで適用)	
DP1	「日本語教育」「翻訳通訳」「TESOL」のいずれかの分野において、柔軟で幅広い、高度の体系的知識を有している。
DP2	言語、言語教育、翻訳・通訳に関する研究の分野と方法を理解している。
DP3	コミュニケーションに含まれる多様な要素について専門的な理解を有している。
DP4	教養として、国際社会とその動向に係る知識や、自文化と他文化に係る理解を有している。
DP5	「日本語教育」「翻訳通訳」「TESOL」のいずれかの分野において、国際的かつ学際的視野と高度な研究方法によって自ら設定した課題について探究することができる。
DP6	自らの研究活動及び職業生活上の活動において必要とされる言語（第一及び第二言語）の知識と運用能力を身につけている。
DP7	「日本語教育」「翻訳通訳」「TESOL」のいずれかの分野における職業人として、習得した技能を十分に発揮する能力と態度を身につけている。
DP8	グローバル社会のあり方とより良い発展について考え、寄与しようとしている。
DP9	より高度な語学力とコミュニケーション能力を職業生活に活かそうとしている。
DP10	社会の様々な場面において、高度な異文化理解能力とコミュニケーション能力を発揮し、課題解決に貢献することができる。
DP11	本課程に原則として2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえで、本学学位規程に定める修士論文または課題研究報告書（翻訳通訳分野で課題研究を選択した場合は、併せて翻訳や通訳の成果物）の審査及び最終試験に合格すること。

◆新DPと旧DPのマッピング

新DP	旧DP									
DP1	<u>DP1</u>									
DP2	<u>DP2</u>	<u>DP5</u>								
DP3	<u>DP4</u>	<u>DP8</u>								
DP4	<u>DP3</u>	<u>DP6</u>	<u>DP7</u>	<u>DP9</u>	<u>DP10</u>					

備考